令和6(2024)年度 資源評価調査報告書(拡大種)

種名	ハガツオ	対象水域	日本海・東シナ海
担当機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 浮 魚資源部、山口県水 産センター、福岡県 水産海洋技術センタ ー、長崎県総合水産 試験場、熊本県水産 研究センター	協力機関名	

1. 調査の概要

山口県、福岡県、長崎県、熊本県が過去に遡ってまとめた主要港の年別漁獲量と月別水揚げデータを用いて、水揚量などの整理を行った。また、担当機関のなかで漁獲量が 多い長崎県と熊本県の漁獲量集計値の変動から、現在の資源の水準および動向を判断した。

2. 漁業の概要

本資源は曳縄、まき網、釣り、定置網などで漁獲されるが、漁業種別の漁獲量は整理されていない。また、漁獲量は2011年もしくは2012年から集計されているが、一部の漁協もしくは市場に限られている。漁獲量は担当機関のなかでは長崎県が最も多い。全体の漁獲量は2012年をピークとし(752.2トン)、以降は増減を繰り返しながら変動しており、2023年は569.6トンであった(図1、表1)。月別の漁獲量は、秋季から冬季にかけて増加する傾向にあったが、2023年度は特に6~7月における漁獲量が増加していた(図2)。

3. 生物学的特性

- (1) 分布・回遊:北海道~九州南岸の日本海・東シナ海沿岸、北海道~九州南岸の太平 洋沿岸、屋久島、東シナ海大陸棚域、朝鮮半島南岸西部、インドー太平洋に分布す る(中坊・土居内 2013)。
- (2) 年齢・成長:成長は比較的速く、雌雄で成長差は認められていない (Ohshimo et al., 2022)。東シナ海では最高齢で5歳の個体が確認されている (Ohshimo et al., 2022)。
- (3) 成熟・産卵: 産卵期は $5\sim7$ 月、産卵盛期は $5\sim6$ 月。最小成熟到達体長は雌では尾叉長 445 mm、雄では尾叉長 436 mm(いずれも 1 歳)と推定されている(Ohshimo et al., 2022)。
- |(4) 被捕食関係:魚食性である。

4. 資源状態

上述のように、担当4県の漁獲量が揃ったのは2012年からであるが、情報は一部の漁

協もしくは市場に限られている。また、漁獲努力量の推移については不明であるため資源量指標値が得られていない。そこで、担当機関の中で漁獲量が多い長崎県および熊本県の2012~2023年の漁獲量を用いて水準と動向を判断した(図3)。水準の判断には両県の合計漁獲量を用い、漁獲量の平均値よりも30%以上多い場合を高位水準、30%以上少ない場合を低位水準とした(高中位境界566.4トン、中低位境界305.0トン)。両県の合計漁獲量は2012年の742.3トンをピークとし、増減を繰り返しながら2023年は553.2トンまでやや減少している。しかしながら、2023年の合計漁獲量は平均値(2012~2023年)の127%に相当していること、直近5年間(2019~2023年)の漁獲量は2021年に減少後、増加傾向にあることから、水準は中位、動向は横ばいと判断した。

5. その他

資源回復のための取り組みは行われていない。生物特性や資源構造に不明な点が多く、さらなる情報収集が必要である。

6. 引用文献

- 中坊徹次・土居内 龍 (2013) Sarda orientalis. 「日本産魚類検索 全種の同定 第三版」中坊徹次編. 東海大学出版会, 東京, 1650 pp
- Ohshimo, S., T. Kodama, T. Sakamoto, T. Sakai and M. Saito (2022) Growth, reproduction, and feeding habits of striped bonito, *Sarda orientalis*, in the East China Sea. Reg. Stud. Mar., **55**:102536.

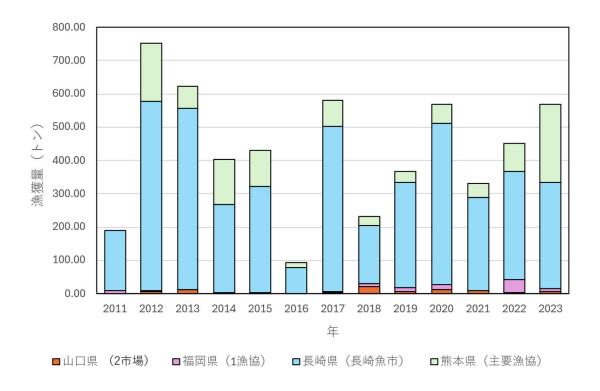


図1. ハガツオの県別漁獲量 集計に用いた期間は県によって異なる。

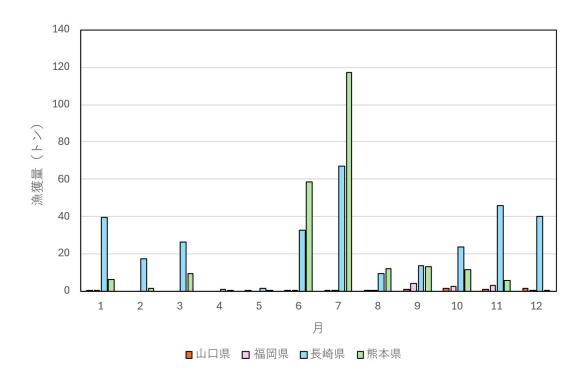


図 2. 2023 年におけるハガツオの県別月別漁獲量

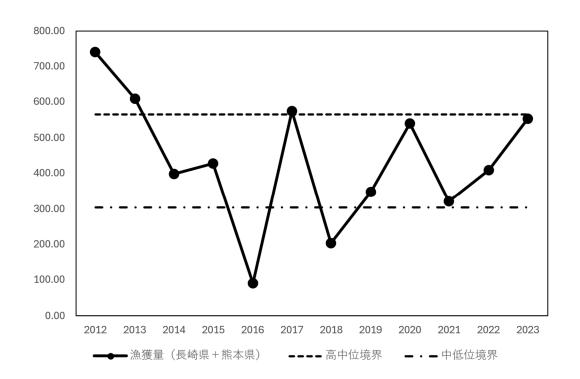


図3. 長崎県および熊本県におけるハガツオの漁獲量の推移

表 1. 各県のハガツオの漁獲量(トン)の年変化

年	山口県 (2 市場)	福岡県 (1漁協)	長崎県 (長崎魚市)	熊本県 (主要漁協)	合計
2011		8.63	180.49		189.12
2012	7.52	2.34	567.33	175.02	752.21
2013	12.20	0.84	543.96	66.93	623.89
2014	2.13	2.04	264.45	135.99	404.59
2015	2.04	0.10	320.16	109.07	431.38
2016	0.17	0.33	78.35	13.58	92.43
2017	3.78	1.88	496.36	79.90	581.92
2018	22.24	7.06	176.42	26.98	232.69
2019	6.44	11.52	314.69	34.09	366.74
2020	12.08	15.30	483.65	57.73	568.76
2021	7.57	2.54	280.12	41.07	331.30
2022	3.06	37.96	324.91	84.65	450.59
2023	5.81	10.54	316.85	236.36	569.57